



2019年11月8日

各 位

〔会社名〕 極東貿易株式会社
〔代表者名〕 代表取締役社長 岡田 義也
(コード番号8093・東証第1部)
〔問合せ先〕 理事 経理部長 佐々木 栄
(TEL. 03-3244-3595)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年11月8日開催の取締役会において、2019年5月10日の2019年3月期決算発表時に開示した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 通期業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 69,000	百万円 1,100	百万円 1,600	百万円 1,200	円 銭 188.34
今回修正予想(B)	66,000	1,000	1,100	850	133.53
増減額(B-A)	△3,000	△100	△500	△350	—
増減率(%)	△4.3	△9.1	△31.3	△29.2	—
(参考)前期連結実績 (2019年3月期)	67,972	1,080	2,023	1,276	200.35

修正の理由

2019年10月12日に関東地方に上陸した台風19号により、当社の持分法適用会社が洪水による甚大な被害を受け、収益の多くが翌年度にずれ込むために当連結会計年度の持分法による投資損益が大きく落ち込む見通しとなりました。また、同社を仕入先とする当社の電子・制御システム関連部門の計装システム事業において多数の案件の納入が翌年度に遅延する見通しになったことにより、当社収益も影響を受ける見通しとなりました。

さらに、当第2四半期連結累計期間において中国上海にある持分法適用会社が2019年12月末に清算することを受けて清算に係る費用を引当計上したことから、持分法による投資利益が大きく落ち込みました。

これらの理由により2020年3月期通期業績につきましては当初の予想に比べ下回る見通しとなりましたので、上記の通りに修正させていただきます。

(注1) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実績の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上